

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 3 月 31 日(2022.3.31)

【公開番号】特開 2020-162724(P2020-162724A)

【公開日】令和 2 年 10 月 8 日(2020.10.8)

【年通号数】公開・登録公報 2020-041

【出願番号】特願 2019-64395(P2019-64395)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 3 月 23 日(2022.3.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の表示演出を実行可能な表示手段を備える遊技機であって、
 前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第 1 の表示演出をおこなう場合があり、
 前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第 2 の表示演出をおこなう場合があり、
 前記第 1 の表示演出は、遊技者に対して遊技球を第 1 の方向に射出するように示唆する第 1 の方向示唆表示をおこなう演出であり、
 前記第 2 の表示演出は、遊技者に対して遊技球を第 1 の方向とは異なる第 2 の方向に射出するように示唆する第 2 の方向示唆表示をおこなう演出であり、
 前記第 1 の表示演出と前記第 2 の表示演出と含む組み合わせ演出がおこなわれる場合があり、
 前記組み合わせ演出では、前記特別図柄の特定の一変動において、前記第 1 の表示演出と前記第 2 の表示演出とがおこなわれる、
 ことを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

40

[適用例 1]

複数の表示演出を実行可能な表示手段を備える遊技機であって、
 前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第 1 の表示演出をおこなう場合があり、
 前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第 2 の表示演出をおこなう場合があり、
 前記第 1 の表示演出は、遊技者に対して遊技球を第 1 の方向に射出するように示唆する第 1 の方向示唆表示をおこなう演出であり、
 前記第 2 の表示演出は、遊技者に対して遊技球を第 1 の方向とは異なる第 2 の方向に射出するように示唆する第 2 の方向示唆表示をおこなう演出であり、
 前記第 1 の表示演出と前記第 2 の表示演出と含む組み合わせ演出がおこなわれる場合があり、

50

前記組み合わせ演出では、前記特別図柄の特定の変動において、前記第 1 の表示演出と前記第 2 の表示演出とがおこなわれる、
ことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50